

いちご一會とちぎ国体

～2022年、栃木県で国体が開催されます～

くわしくは 国体推進課 ☎25-6900

いちご一會とちぎ国体とは

国民体育大会(国体)は、毎年、都道府県持ち回りで開催される国内最大のスポーツの祭典です。

「冬季大会」と「本大会」の競技得点の合計を競い合う都道府県対抗方式で行われ、天皇杯(男女総合優勝)・皇后杯(女子総合優勝)の獲得を目指し、代表選手が各競技で熱い戦いを繰り広げます。

栃木県での冬季大会開催は平成26年(2014年)の「ひかりの郷 日光国体」以来8年ぶり、本大会開催は昭和55年(1980年)の「栃の葉国体」以来42年ぶりとなり、栃木県で同一年に冬季大会と本大会が開かれるのは初めてとなります。また、全国障害者スポーツ大会「いちご一會とちぎ大会」も開催されます。

大会概要

- (1)大会愛称…「いちご一會とちぎ国体」
- (2)スローガン…夢を感動へ。感動を未来へ。
- (3)マスコット…「とちまるくん」
- (4)開催期間…冬季大会…令和4年(2022年)1月24日～30日
本大会…令和4年(2022年)10月1日～11日
全国障害者スポーツ大会…令和4年(2022年)10月29日～31日



日光市開催競技

日光市では、冬季大会はスケート(スピード・ショートトラック・フィギュア)・アイスホッケーの4競技、本大会はホッケー・ボクシング・軟式野球の3競技が正式競技として行われます。



～競技を知ろう♪～ 今回は「スピードスケート」を紹介します

《競技紹介》

スピードスケートは、スケートリンクを周回し順位を競う競技です。

国体では、数人の競技者が同時にスタートして競技する「シングルトラックレース」で行われます。種目は、500mから10000mまでと、2000mリレーがあり、リレーを除く1000m以上のレースでは「責任先頭制」が採用されます。

《見どころ》

「責任先頭制」が採用されたレースでは、判定ラインを種目ごとに決められた回数、先頭で通過すると、順位が有利に決定されます。フィニッシュラインと同様に、判定ライン直前の責任先頭を巡る熾烈な競い合いに注目です。

期日：令和4年(2022年)1月25日(火)～28日(金)

会場：日光市霧降スケートセンター



※この他の競技については、9月号・12月号・令和3年3月号で順に紹介する予定です